

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙 「みらい」
NO. 4428
24年3月5日(火)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長

2月期の定例窓口報告 2024物流問題、影響は郵便局にも

おはようございます。
郵政ユニオンは、2月22日に第2回、29日に第3回の賃金交渉、3月1日には日本郵政本社内集会&国会院内集会と集中的に春闘行動を行っています。大幅賃上げ・増員要求を勝ち取るまで皆さんの支援・応援をお願いします。

そうした中、支部は2月28日に二月期の定例窓口交渉を行いました。長中局からは郵便物などの滞留状況や新規の期間雇用社員の採用状況などが説明されました。ユニオンからは4月以降の受託業者との受託内容の変更、ヤマトリソースの活用状況、三連休最終日の定形外等の交付に関する要求書への回答などを求め、話し合いを行いました。

長中局から
○郵便物などの滞留
1月期は、滞留はなかった
○超勤状況
1月期は30時間越え社員が1名、1月末までに月平均30時間越えとなる計300時間越えの社員はいない。2月期は27日時点で30時間越え社員が2名いるので40時間越えとならないように注視している



○採用状況
2月に郵便部で2名採用。3月1日付で郵便部に1名、二集で1名採用。4月以降に郵便部で1名三集で1名採用予定。その他、元旦に配布した募集チラシで8名の応募があり面接を行っているが、集配で1名が採用になる可能性がある

○感染症状況
コロナ感染症感染者2名。インフルエンザ感染者はいない

郵政ユニオンから
○受託業者との受託内容の変更
組合) 4月以降の受託業者との受託内容の変更について

局) F社については支社契約なので分かりかねる。K社について、受託者が1名増え6名になる。4月以降は受託者の時間を1日13時間、週5、5日で70時間にした。従事時間は7時～20時と7時半～20時半、7時～12時、15時半～20時半を考えている。

組合) その従事時間帯では20時～21時の時間帯指定に対応できないと考える。勤務間インターバルの問題もある。社員に20時～21時の時間帯指定を移行するなど対応が必要となるのではないかと
局) 従事時間帯についてK社と協議する

○ヤマトリソースの活用状況
組合) 先月新規雇用対策の一環でヤマトリソースの活用が出た。新規雇用が出来たのか？及びヤマトリソースの具体的な活用方法詳細が知りたい

○三連休最終日の定形外等の交付について
組合) 1月の班長会でも出たと聞くが、「建国記念の日」の連休最終日の昼までに交付にならないかと。対策はどうなっているのか
局) 2月から連休中日に郵便の要員を増やして集配に早めに交付できるように対策をとった。今後同様に対策を行っているか



局) ヤマトリソース(利用者・登録者?)に限定した転職支援サイト(リクオプ)リアルバイト・パート採用管理システム、郵便局が顧客として導入)を通じて応募がある。長中局には2名応募があり、1名と面接したが採用に至らなかった(もう1名は65歳以上で、雇用はできるが半年後の延長はできないと説明したのち、本人から辞退)

○長中局移転に関する要求書への回答
組合) 回答を求める局) 回答を行う
(*回答はありました。別途報告します)

○ヤマト運輸との協業関係
組合) 協業に伴い増加したゆうメールの増加数及び増加した業務量に対するの対策はどう考えているか
局) 増加数など、後日回答する



仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望を全員の正社員化を。

ゆげ、均等待遇、なげん差別。

ユニオンは労基法裁判に勝利したぞ!